

磯前順一著『震災転移論』〔仮題〕

(2022年7月時点の仮構想)

目次B: 思索の書タイプ

——整然と「論考」を組み立てる——

第一部 鳥かごに捕らわれた鳥

第一章 鳥かごに囚われているのは誰か?—Attraction/Jouissance

- 1-1. 記憶とトラウマ—止まった時間の二重性
- 1-2. 「かけがえのないあなた」との出会い—Greetings from Ghost
- 1-3. 幽霊のいない街、福島—あるいは、否認された街

第三章 <転移/逆転移>論

- 3-1. 転移—「傷ついた女の子」との話
- 3-2. 傾聴と逆転移—声をどう聴くのか?
- 3-3. 見るなの禁—邪悪なもののドアを閉める

第二部 鳥かごから放たれる

第四章 謎めいた他者論—「どこにもいないあなた／かけがえのないあなた」へ

- 4-1. 謎めいた他者—大文字の他者／小文字の対象、そして亡霊論再び
- 4-2. Without You—沢田研二「そっとくちづけを」
- 4-3. 死者とともに泳ぐ—和解とは何か

第六章 翻訳不能論

- 6-1. 「不可能なものの経験」—こぼれ落ちた者たちの苦悩
- 6-2. 死に憑かれた人々—誰にまなざされたいのか
- 6-3. 再生する心—例外状態としての回復